

「名人」第1号！

例年ならば、運動会に向けて最後の仕上げをしている時期ですが、今年はコロナ対策を行いながら、じっくり学習を進めているところです。

さて、休校等もあり、なかなか名人を探せずにはいきましたが、先日、ついに第1号を認定することができました。嬉しいことに、今年度新たに設けた「みずから名人」です。

それでは、名人の姿を紹介します。

掃除の時間のことです。1階廊下を掃除しながら、「そろそろ、集めたゴミを取りたいなあ」と思っていたとき、掃除を終え掃除機を持って帰ってきた子どもにあいました。

「もう掃除終わった？」

「はい、終わりました！」

自分の仕事が終わって満足しているのか、足取りも軽く教室に入っていました。ところが、しばらくすると、教室に入ったはずの子どもが、また廊下に出てきました。そして、私の集めたゴミを掃除機で吸い取り始めたのです。予想もしていなかった子どもの行動にびっくりするとともに、自分で考え進んで行動できる子どもに成長していることをとても嬉しく思いました。

これまで、なかなか名人を見つけることができず焦っていましたが、これを機会に、子ども達の頑張りや変容を見逃さず、たくさんの名人を認定していきます。そして、名人を紹介するコーナーを、☆マークでいっぱいになりたいと思います。



「大きな夢」がいっぱい！！



今年度の学校教育目標も「夢はでっかく 根はふかく」とし、子ども達には「大きな夢」「高い目標」「確かなめあて」をもち、こつこつと努力することの大切さを指導していきます。

そこで、今年度も46名全員の夢をカードに書いてもらいました。「夢カード」を書くようになって3年目となり、子どもたちの思いの変化もつかめるようになりました。

3年間、夢が変わっていない子どもが5名、昨年度と同じ夢を書いた子どもが10名いました。自分の特技、お父さん・お母さんの仕事などが大

きく影響しているようです。また、毎年、まったく違う夢を書いている子どももいます。きっと、新しく見たり聞いたりしたことに影響を受け、新たな夢を見つけたのでしょう。

子どもたちは、10年後、20年後の将来の姿を想像しながら、自分にぴったりの夢を選んだと思います。これからも、自分の夢を大切にしながら、これからの学校生活を、より楽しく充実したものにしてほしいと願っています。

46名の夢は、職員玄関に掲示しています。一人一人の夢をじっくり見て頂くとともに、これからも、子どもたちの夢を大切にしながら、温かく応援していただければと思います。